



『～より質の高い公共調達を目指して 良い仕事をした者が報われる仕組み作り～』

－記者発表資料－

平成24年12月26日

四国地方整備局

平成24年度 第2回

四国地方整備局総合評価本局小委員会の開催結果

●平成24年度第2回四国地方整備局本局小委員会の開催結果について

平成24年度第1回四国地方整備局総合評価本局小委員会を平成24年12月19日に開催し、平成24年度の総合評価方式による工事70件について提示し、その中から委員により抽出していただいた代表工事3件について具体的な総合評価内容の説明を行い、ご意見をお伺いしました。

また、平成24年度の総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等43件について提示し、ご意見をお伺いしました。

これらの意見を参考に、総合評価方式等の審査又は評価が、より一層中立かつ公正に行われるよう今後とも努めて参ります。

【主な意見の概要】

- ・技術提案について、材質の変更は評価の対象としないとしているが、より材質の良いものを低価格で提供することは企業努力として認めてもよいのではないかとの意見があったが、企業間の公平性やいわゆるオーバースペック問題を考慮して、評価対象としていないことを説明し、了承された。
- ・技術提案評価について、あらかじめ設定した着目点ごとに企業の提案を分類・整理し、優れた提案を提出した企業には評価基準に応じて加算点を付与しており、適切に運用されている。

本局小委員会の概要

1. 日時：平成24年12月19日（水） 14:00～15:30
2. 場所：高松サンポート合同庁舎 13階 1306,1307会議室
3. 出席委員：伊福誠委員、氏家勲委員
4. 議事次第・・・別紙－1
5. 議事概要・・・別紙－2

<問い合わせ先> 国土交通省 四国地方整備局 企画部

技術管理課長 石田 和敏 (内線3311)

技術管理課長補佐 門田 隆志 (内線3314)

平成24年度第2回四国地方整備局総合評価本局小委員会 開催結果の概要

日時：平成24年12月19日 14:00～15:30

場所：高松サポート合同庁舎 13階 1306, 1307 会議室

出席委員 伊福誠委員、氏家勲委員

I 報告事項

1) 平成24年度の総合評価落札方式による契約結果等について

II 意見聴取の対象

小委員会の役割が、複数の工事（総合評価方式）及び業務等（総合評価方式、プロポーザル方式）に共通する評価方法及び個別工事、業務等の評価方法や落札者の決定方法に関することに対して意見を聴取することを踏まえ、平成24年度の総合評価方式による工事70件（本官契約工事）について評価項目の内容等を提示。

また、平成24年度の総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等43件（本官契約業務）について提示。

【工事関係】

平成24年度対象工事

本官（本局）契約工事

H24. 10. 31基準日

	開札済み	手続き中	準備中	合計	備考
標準型（I型）	1件	0件	0件	1件	平成23年度 実施方針
小計	1件	0件	0件	1件	
高度型	0件	0件	0件	0件	4月期 実施方針
標準型（I型）	17件	6件	6件	29件	
標準型（II型）	11件	0件	1件	12件	
簡易型	1件	0件	0件	1件	
簡易型（施工計画を求めない）	16件	0件	0件	16件	
小計	45件	6件	7件	58件	
技術提案評価型（A型）	0件	0件	0件	0件	10月期 実施方針
技術提案評価型（S型）2テーマ	0件	3件	1件	4件	
技術提案評価型（S型）1テーマ	0件	1件	2件	3件	
施工能力評価型（I型）	0件	0件	0件	0件	
施工能力評価型（II型）	0件	0件	4件	4件	
小計	0件	4件	7件	11件	
総合計	46件	10件	14件	70件	

【業務関係】**平成24年度対象業務**

本官（本局）契約業務

H24.10.31現在

		開札済み	手続き中	準備中	合計
業務	プロポーザル方式	21	1	0	22
	総合評価方式	20	0	0	20
役務	企画競争方式	0	1	0	1
合計		41	2	0	43

Ⅲ 主な意見の概要

- ・ 技術提案について、材質の変更は評価の対象としないとしているが、より材質の良いものを低価格で提供することは企業努力として認めてもよいのではないかとの意見があったが、企業間の公平性や過度な提案の抑制を考慮し、評価対象としていないことを説明し、了承された。
- ・ 技術提案評価について、あらかじめ設定した着目点ごとに企業の提案を分類・整理し、優れた提案を提出した企業には評価基準に応じて加算点を付与しており、適切に運用されている。